

Title: 「明日は明日の風が吹く」



Lines of sight

～それぞれのアジアへの視線～



志村 賢一
1987年生まれです。
いつも失敗ばかりし
ている私ですが、海
外でもたくさん失敗
して行きたいと思っ
ます。

● 最近のエントリー

車、糞まみれ
(2009.06.10)

● アーカイブ

☑ 2010年03月
☑ 2010年02月
☑ 2009年09月
☑ 2009年08月
☑ 2009年07月
☑ 2009年06月
☑ 2009年05月
☑ 2009年04月
☑ 2009年03月

● 投稿カレンダー

● カテゴリー一覧

● ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE



RSS 2.0

明日は明日の風が吹く > 2009年06月 アーカイブ

09.06.10

車、糞まみれ

[Tweet](#)[Check](#)

ずっと前の話になりますが、5月16日から21日まで、マレーシアのSeriting Hillirというパーム
オイルプランテーションにいました。
クアラランプールから車で3時間ほど走ったところにあります。



ここはどこかと思ふくらい山の中に、見渡す限りのパームの森があり、うかつに森の中に踏み込
んだら自分がどこから来たのかわからなくなるぐらい、パームの木しか無いところでした。

そこのプランテーションで働いているハムザさんの家で6日間、ホームステイをしました。
ハムザ家は牧虔なイスラム教で、生まれて初めてイスラム教徒と生活をともにしました。最初は生
活の勝手が違うので大変でしたが、慣れればなんとかなります。僕が勝手に何とかなると思
っただけで、なんとかなってはいなかったかもしれませんが。



歓迎の意味を込めて、最初の日曜日に滝につれてってくれました。滝のある周辺は先住民が住
んでいるらしく、
「ケン、アムら切で空な車を走ると首を斬られるぞ」と脅されながら、滝に到着。そこで、子供

たちと一緒に少し水浴びをして遊びました。



滝の帰りに、先住民族の集落を見ていると、道路の上に黒い物体が大量に落ちています。

『これなに』

『牛の糞』

『なんで道路の上にこんなにあんの？』

『牛はさあ、暖かいところで糞をするのが好きなんだよ、ほらコンクリートの上は暑いだろ、だからこんなにたくさんあんだよ。』

冗談にならないくらい糞は道路を埋め尽くしています。

その時、急に子供たちが騒ぎだしました、理由は車の運転が完全に糞を避ける遊びとなったからです。

『ヒューヒュー』『アー』などの叫び声あげながら、客観的に見て糞を避ける事は不可能だと思いつつも僕自身も楽しんでいました。

避けようとした努力もむなしく、家に着いた車からは牛糞のにおいがプンプン。

子供たちはケラケラ笑いながら、こっちを向いて鼻をつまんでいました。

こんな感じでホームステイ生活が始まりました。

カテゴリ：

post by 志村 賢一 | 日時: 2009.06.10 | [パーマリンク](#) | [コメント \(5\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)